

事例番号:290048

## 原因分析報告書要約版

産科医療補償制度  
原因分析委員会第二部会

### 1. 事例の概要

#### 1) 妊産婦等に関する情報

初産婦

#### 2) 今回の妊娠経過

妊娠 37 週 1 日 妊娠高血圧症候群のため当該分娩機関へ管理入院

#### 3) 分娩のための入院時の状況

管理入院中

#### 4) 分娩経過

妊娠 37 週 3 日

10:45 重症妊娠高血圧症候群のため分娩誘発、吸湿性子宮頸管拡張材にて子宮頸管拡張

15:30-17:30 プロスタグランジン E<sub>2</sub> 錠内服開始

妊娠 37 週 4 日

10:00 ムロイソテルにて子宮頸管拡張

10:30 オキシシン注射液投与開始

14:00 陣痛開始

15:38- 胎児心拍数陣痛凶上、基線細変動は正常だが高度変動一過性徐脈頻回に出現

15:53 胎児機能不全の診断で鉗子分娩にて児娩出

#### 5) 新生児期の経過

(1) 在胎週数:37 週 4 日

(2) 出生時体重:2688g

(3) 臍帯静脈血ガス分析:pH 7.280、PCO<sub>2</sub> 51.1mmHg、PO<sub>2</sub> 17mmHg、

$\text{HCO}_3^-$  24.0mmol/L、BE -3mmol/L

(4) アプガースコア: 生後 1 分 8 点、生後 5 分 9 点

(5) 新生児蘇生: 実施せず

(6) 診断等:

生後 2 日 活気なく哺乳不良

低血糖のため当該分娩機関 NICU 入院、ショック、低血糖、高カルウム血症、低カルシウム血症の診断

(7) 頭部画像所見:

生後 9 日 頭部 MRI で後頭部の浮腫および後頭部や小脳周囲に血腫を認め、低血糖による影響が考えられる所見

## 6) 診療体制等に関する情報

(1) 施設区分: 病院

(2) 関わった医療スタッフの数

医師: 産科医 4 名、小児科医 3 名

看護スタッフ: 助産師 9 名

## 2. 脳性麻痺発症の原因

(1) 脳性麻痺発症の原因は新生児低血糖症であると考えられる。

(2) 本事例の低血糖症は、新生児の一過性高インスリン血性低血糖症である。

(3) 一過性高インスリン血性低血糖症の原因は不明である。

## 3. 臨床経過に関する医学的評価

### 1) 妊娠経過

妊娠中の管理(妊婦健診、妊娠高血圧症候群の管理)は一般的である。

### 2) 分娩経過

(1) 妊娠高血圧症候群の診断で妊娠 37 週 1 日に入院とし、妊娠 37 週 3 日に重症妊娠高血圧症候群の診断で分娩誘発を行ったこと、分娩監視の方法は一般的である。

(2) 診療録に分娩誘発の説明や同意取得について記載がないこと、2 錠目のジノプロスト錠内服、キリシシ注射液の増量の記載がないことは一般的ではない。

(3) 15時38分以降、胎児心拍数陣痛図で基線細変動は正常だが、高度変動一過性徐脈の頻発を認め、「胎児心拍数波形の判読に基づく分娩時胎児管理の指針」に基づいて分類すると波形レベル4(異常波形Ⅱ)の状態に対し、胎児機能不全と診断し鉗子分娩としたことは一般的である。

(4) 鉗子分娩の要約・方法は適確である。

### 3) 新生児経過

(1) 出生時の管理は一般的である。

(2) 出生直後に早期母子接触(診療録の記載ではカガルーア)を行ったことは一般的である。

(3) 出生後の血糖管理は一般的である。

(4) 生後2日の新生児管理(医師への報告、血液検査、体重測定、当該分娩機関NICUへの入院)は診療録の記載に基づけば選択肢のひとつである。一方、家族からみた経過にあるとおり、4時ないし4時30分には児がぐったりした様子であったのであれば、その後も通常の管理を続けたことは一般的ではない。

## 4. 今後の産科医療向上のために検討すべき事項

### 1) 当該分娩機関における診療行為について検討すべき事項

(1) 子宮収縮薬使用時には文書による同意を得ることが望まれる。

(2) 実施した処置等に関しては、診療録に正確に記載することが望まれる。

(3) 新生児に活気不良等の異常がみられた場合の観察方法および管理指針を院内で再検討することが望まれる。

### 2) 当該分娩機関における設備や診療体制について検討すべき事項

なし。

### 3) わが国における産科医療について検討すべき事項

#### (1) 学会・職能団体に対して

新生児高インスリン血性低血糖症について、その病態、原因、リスク因子の解明が望まれる。また、一般産科医療機関で実施可能な新生児に対する血糖測定のがガイドラインを策定することが望まれる。

(2) 国・地方自治体に対して  
なし。